

通番	登録番号	氏名	性別	職業	実務歴	対応外国語	経験・資格等
1	18094	水野 多栄子	女	弁護士	38年	英語 韓国語(日常会話程度)	米国大学ロースクール留学 法学修士、米国ニューヨーク州弁護士。 東京家庭裁判所調停委員 10年 東京地方裁判所民事調停官 4年 東京弁護士会あっせん・仲裁人 19年 国際家事事件(ハーグ案件含む)のあっせん人、調停委員としての経験多数 国際家事調停研修受講(MiKK含む)
2	20225	矢吹 公敏	男	弁護士/大学教授	33年	英語	米国ロースクール留学 米国コロンビア大学法学修士(LL.M.) 米国ニューヨーク州弁護士 一橋大学大学院、早稲田大学法科大学院講師 日本紛争解決センター・アドバイザリーボード委員 国際法曹協会(IBA)弁護士会問題評議会議長 元日本仲裁人協会事務局長
3	20611	今里 恵子	女	弁護士	33年	英語 フランス語(日常会話程度)	ジョージ・ワシントン大学ロースクール留学・卒業 米国ニューヨーク州弁護士 東京簡易裁判所調停委員 ドイツの国際的な監護に関する紛争の調停協会(Mikk)委員 シンガポール国際調停センター特別調停員 国際専門職協働学会会員 国際家族法法書学会(IAFL)フェロー ハーグ条約事件経験多数(米国、カナダ、オーストラリア、イギリス、フランス、オランダ、ハンガリー、シンガポール、ペルー等)
4	21154	原口 薫	男	弁護士	28年	英語	米国シカゴ大学ロースクール留学。 ニューヨーク州弁護士。 国際離婚案件の取扱件数100件以上。
5	26636	鈴木 雅子	女	弁護士	16年	英語 (英語で執務)	米国大学ロースクール留学、卒業 渉外家事案件を含む家事案件および依頼者が日本語を使えない事案の取り扱い多数あり 子の監護に関する国内家事事件及び国際家事事件における代理人としての経験多数。 国際家事ADRのトレーニング受講済(履修10時間) 留学経験あり。
6	26722	大島 佳奈子	女	弁護士	22年	英語	ADR経験有 イギリス留学(LLM Maritime Law)、その後1カ月実務研修 東京家庭裁判所家事調停委員 離婚、親権に関する家事事件の代理人経験多数
7	27308	松野 絵里子	女	弁護士	20年	英語	渉外事務所にて10年以上英語での交渉等を行ってきた。現在は国際/国内家事事件を多く扱っている。 英語留学(1年)。 ケンブリッジ英検特級。 2011年- FINMAC(特定非営利活動法人証券・金融あっせん相談センター)のあっせん委員 2014年- ヘルスケアアセットマネージメント株式会社 コンプライアンス委員会外部委員 2015年- ウェルスナビ株式会社 監査役 2019年4月- 関東弁護士会連合会 法教育センター委員 2020年6月- H.U.グループホールディングス株式会社 社外取締役 東京弁護士会平成27年度常議員。
8	27331	難波 満	男	弁護士	21年	英語	ロンドン大学経済政治学院法学修士、シンガポール大学客員研究員 2002年- 東京弁護士会に登録 代理人として相当数の国際/国内家事事件に関与、外国法人・外国人を当事者とする案件で、英語による執務
9	32861	本多 広高	男	弁護士	15年	英語	法学修士(アメリカ法) International Bar Association Family Law Committee -- International Liaison Officer ハーグ条約(1980年)に加盟前から子の返還事件に関わり、加盟後には第1号事件にはじまり多数の同条約による子の返還事件に関わる。 MiKK (Mediation in International Family Matters) の基準による国際家族調停人としての資格を有する。

通番	登録番号	氏名	性別	職業	実務歴	対応外国語	経験・資格等
10	33566	早川 吉尚	男	弁護士／大学法学部教授	15年	英語	元ハーグ国際司法会議日本政府代表 米国コロンビア大学、米国コーネル大学、英国ロンドン大学クイーンメアリーカレッジ、オーストラリア国立大等での教育・研究経験あり。 ハーグ案件の代理人、調停人経験あり。 仲裁人・調停人経験、50件以上あり。 留学経験英米に3回(延べ4年)
11	-	青木 聡	男	大学教授 臨床心理士／公認心理士	28年	英語	大正大学 心理社会学部 臨床心理学科 教授 「監督付き面会交流支援者国際ネットワーク(SVN)」公認の面会交流支援者
12	-	大西 真美	女	大学臨床心理学教員 臨床心理士／家族心理士	16年	英語	東京大学大学院教育学研究科臨床心理学コース博士満期退学。 国内大学臨床心理学科にて専任講師。 心理士として、子どもとその家族への支援に携わり、現在はカップルや夫婦関係に関する相談、また海外の方の相談業務にも従事する。 2013年より離婚後の家族支援に携わっている。
13	-	大場 亜衣	女	ソーシャルワーカー 社会福祉士	20年	英語	社会福祉修士課程修了(MSW) ソーシャルワーカーとして、国際養子縁組、国際結婚・離婚に係る相談、面会交流支援、無国籍児の国籍取得支援事業などに従事する。
14	-	小田切 紀子	女	大学教授 臨床心理士／公認心理士	28年	英語	東京都立大学人文科学研究科博士課程修了、心理学博士。 国際家事ADR機関・MiKK登録メディエーター 2011年-2013年 アメリカ・オレゴン州・ウィラメット大学客員教授 2014年- ハーグ条約のADRあっせん人として実務に携わる。 国内事案の子ども監護に関するADRの実務経験あり。 家族療法を専門とし、親の離婚を経験する子どもの支援と研究をしている。また離婚後の親プログラムを実践している。